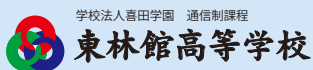


「教えて喜田先生！」子育てに悩む パパ&ママを応援！



学校法人喜田学園 通信制課程

東林館高等学校

- ◎3年で高校卒業を目指すコース
 - ◎受験対応個別指導コース
 - ◎中学生コース・社会人コース
- 目的に合わせた幅広い学びを提供しています

福山市光南町1-1-35
TEL.084-923-4543
FAX.084-926-9607



●福山駅南口から徒歩で約10分

東林館 福山

検索

我が子を他人と比べない

他人と比較されると私たちはどんな気持ちでしょうか？親や学校の先生の中には、子どもを他人と比較することでモチベーションを上げようとする人がいます。他人と比較されることで人は意欲的になるでしょうか？私は「他人と比較して人は意欲的にはならない」と思っています。

「一緒にクラスのあの子、あんなことができているわね。あなたも見習ったらどう？」と言われて、子どもはやる気になるでしょうか？

大人でも同じです。例えば奥さんから「あなた隣の旦那さんすごいわよ。毎朝コミ出して、家事も一杯手伝っているらしいわ。しかも休みの日は家族サービスですって。それに比べてあなたはどうなの？もっと頑張りなさいよ」と言われて「そうか。俺が間違っていたな。今日から俺の目標は隣の家のお父さんだ」ってなりますか？

絶対ならないと私は思います。「子育て

もを他人と比べない」ことはとても大切だと感じます。

良いことでも比べない

例えば良いことでも、私は子どもを他人と比べることはしません。それは他人と比較して満足感を得たり、充実感を感じたりするようにならなくてはほしくないからです。

誰かと比べてこれを持っているとか、こんな能力があるとか、そんなことで幸せを感じるような人になってほしくはありません。幸せは自分自身の心が決めてこそ。誰かと比べてではなく、自分自身で幸せや充実感を感じられる、そんな人になってほしいと願っています。

子どもが幸せや充実感を感じるためには、誰かとの比較ではなく、まずありのままの子どもの存在を認めることが大切です。そして、将来の目標を引き出せるような、親子のコミュニケーションもとても大切だと感じます。

子どもの目標を引き出すコツについては、また今後のコラムでお伝えします。



喜田 紘平

東林館高等学校 理事長
実践心理学カウンセラー

学び・自立支援を通して
子どもの未来を創ります